

東日本運輸協議会^{5/26} 関東貨物協議会^{6/3} が組織拡大交流会!

郡山設備分会(仙台)^{5/29} 千葉保線技術センター(千葉)^{5/30} で加入歓迎会!

「他と比べても国労が一番良いと思った。入ったからには一生懸命頑張る」



(組合員の購読料は組合費に含まれます)

港区新橋5-15-5 交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 松井正義
編集責任者 伊藤隆夫

No. 765 定価 20円

2015年 6月26日

構えず気楽に大胆に
国労加入を
呼びかけよう



QRコードからでも閲覧できます
<http://www.e-nru.com/>

5.29 郡山設備分会 歓迎会

国労東日本本部は、第29回東日本本部定期大会を8月24日～25日の日程で開催します(指令10号・2015年5月13日付)。こうした中、6月13日には各地方・地区本部組織部長会議を開催し、大会までの残された期間、組織「強化・拡大」に全力を挙げることを意思統一しました。

今号は、①仙台地本・郡山設備分会の拡大歓迎会、②千葉地本・千葉保線技術センター分会の拡大歓迎会、③東日本運輸協議会の組織拡大交流会、④関東貨物協議会の「潮干狩り」組織拡大交流会、の各報告とします。

仙台地本・郡山設備分会で4月28日に国労加入した佐藤拓美さんの歓迎会が、5月29日に郡山市内で開催されました。

喜びに溢れる組合員が予定以上に集まり、嬉しい悲鳴が上がる中で司会者は「この20年で最も嬉しい」と開会挨拶し、堀口分会長は「昨年11月の設備分会の発足から半年で若い仲間を迎えられて嬉しいし、分会の活性化にもなる。無理せずに、

情勢や国労を見て感じて広めてくれればいい。拓美君の仲間を増やすよう頑張ろう」と歓迎の挨拶をしました。

東日本本部からは伊藤教宣部長が出席し、「若い仲間の加入は嬉しい。人材育成は会社も組合も課題。青年部の交渉も開催された。平成採用の若い仲間と交流を。東北で女性社員や青年が加入してきていて、今、東北が熱い!これからも拡大の芽があると聞いている。共にならぼう」と激励をしました。

仙台地本・歌川副委員



長は「エースが入った。その下の人たちにも声をかけて国労に目を向けさせたい。職場の若者は何を言ってもハイハイ。おかしいものはおかしいと言っていこう」と述べ、福島県支部・小檜山委員長は「久しぶりに美味しいビール。私たちの横に

千葉保線技術センター 退職者慰労会 & 加入歓迎会 5月30日開催!



5月30日、千葉保線技術センター分会は5月1日に国労へ復帰した石田一男さんの歓迎会と退職者慰労会を開催しました。

他労組に加入していた。他労組に加入したけれども、国労を悪く見てないし、様々な交流の場に参加してくれてる。次はその人達を拡大出来るように継続した取り組みをしていきたいと思います」と挨拶。

挨拶に立った大野分会長は、「当時の困難な状況から一度離れたが、交流を続けて来たことが今回の復帰につながった。新入社員への説明会も行えるようになり、昨年の新採はどこに入るか相談

参加した組合員からは、「守れるのか?」という不安も出されましたが、「国労の自分でも文部科学大臣賞を受賞するなど変化してる」「各地

並んで学んで欲しい。明るい顔が持続できるように頑張ろう」と挨拶しました。

続いて仙台地本・原子書記長から、全国からの激励のFAXや国労グッズが手渡されました。

佐藤拓美さん本人からは「入社してずっと他労

組だった。国労組合員の闘う姿を見ていた。他労組は国労と酒を飲んで駄目だと言うが、そこに違和感があった。国労の先輩には親戚のように付き合ってもらっていた。3・11の時に行われた支援の対応を含めても国労が一番良いと思った。心

で若い人が入るようになっていくから心配なのではないか」などの声が出されていました。歓迎会前段には新たな役員体制も確認されました。石田さんからも、「国労を離れた時の管理者の高圧的な態度は忘れる事ができない。これまで離れていた分を取り戻すために、分会活動の一役を担って頑張っていきたい」と加入のあいさつと今後の決意が述べられました。

途中地震が発生し緊張する場面もありましたが、回りの状況を確認。無事を確認すると、歓迎会を再開。再度喜びを分かち合いました。

配なのは年齢層。国労の事を覚えて若い仲間を国労に引張って来られるか。若い人を誘うのは大賛成。国労加入の行動に参加したい。入ったからには一生懸命頑張る」と力強く決意表明しました。歓迎はいつまでも続きました。

運輸協議会 組織拡大 交流会 5月26日開催!



東日本運輸協議会は5月26日、仙台にて「組織拡大交流会」を開催しました。職協として、特に駅・車掌という新入社員への通り道として「若手」との関わり、組織への勧誘を図るのか」を大きなテーマに、各地本で国労に加入した若手の発言を基に議論を行いました。

また、東日本本部・佐藤書記長からは春闘の経緯として「JESSからの回答がない。夏季手当も要求を出した。本部本社間で『青年部独自要求』の交渉も行なわれてきた。安全問題では『山手線電化柱倒壊事故』『東北新幹線架線切断事故』など相次いでいる。『JR東日本グループ事業の再編について』も要求書を出して交渉を」と報告がされました。

その後、各地本から組織拡大に向けた取り組みの報告を受け、新入組合員からは「白河の研修時に言われたことと違い、職場では仕事を含めた中心に国労の人たちがいて、『自分らしく』やりたいことなど色々相談ができた。他の人も組合員から先輩方の誘いや組合ニュース、『賃金実態調査・アンケート』などを見せて貰い、信頼できる組織だと思った。何よりも自分の意思で組合加入できたことがよかった」



「GSで他労組に入ったが、組合説明の際にその場で加入しないと帰さない感じがあった。仕事の話など色々してくれるのは国労の人たち」といった発言を受けました。

今回、若手の発言は「個人の主張」を大切にすることを組合へ入ったことが共通しているようでした。労働組合では個々の主張・思いは大切にされるべきであり、誰もが「個人の考え」を持ちながら働いています。また、「働き続けるために職場を良くしなければ」という思いは誰にも共通しています。さらに多くの若手が同様を感じているのであれば、そこへ切り込んでいく私たちの思いが発揮されなくてはと思います。

（運輸協議会発）

また、東日本本部・佐藤書記長からは春闘の経緯として「JESSからの回答がない。夏季手当も要求を出した。本部本社間で『青年部独自要求』の交渉も行なわれてきた。安全問題では『山手線電化柱倒壊事故』『東北新幹線架線切断事故』など相次いでいる。『JR東日本グループ事業の再編について』も要求書を出して交渉を」と報告がされました。

その後、各地本から組織拡大に向けた取り組みの報告を受け、新入組合員からは「白河の研修時に言われたことと違い、職場では仕事を含めた中心に国労の人たちがいて、『自分らしく』やりたいことなど色々相談ができた。他の人も組合員から先輩方の誘いや組合ニュース、『賃金実態調査・アンケート』などを見せて貰い、信頼できる組織だと思った。何よりも自分の意思で組合加入できたことがよかった」

「GSで他労組に入ったが、組合説明の際にその場で加入しないと帰さない感じがあった。仕事の話など色々してくれるのは国労の人たち」といった発言を受けました。

今回、若手の発言は「個人の主張」を大切にすることを組合へ入ったことが共通しているようでした。労働組合では個々の主張・思いは大切にされるべきであり、誰もが「個人の考え」を持ちながら働いています。また、「働き続けるために職場を良くしなければ」という思いは誰にも共通しています。さらに多くの若手が同様を感じているのであれば、そこへ切り込んでいく私たちの思いが発揮されなくてはと思います。

（運輸協議会発）

関東貨物協議会 6月3日 夏季手当満額獲得闘争と一体の 潮干狩り 組織拡大 交流会

関東貨物協議会は6月3日、千葉・木更津海岸中之島公園において、毎年恒例の潮干狩り組織拡大交流会を開催しました。梅雨前線が近づき、いにくの天気の中でも家族を含む70名の仲間が参加。夏季手当3・0ヶ月満額獲得の取り組みの最中、5地方貨物協議会は日ごろの活動を一時忘れて交流を深めました。

全体交流会は榎戸事務長の司会で関東貨物協同藤議長の挨拶から始まり、客・貨一体の運動展開や職場を超えた交流が

されました。加入に際しては、いろいろと悩んだ末に決意をしましたが、2名は信州ロジ南松本営業所構内で運転士・操車係として勤務しています。構内には国労組合員が5名おり、2名以外にもプロパー社員の若手と日常的な繋がりを持っていて、常日頃から信州ロジに於ける労働条件・賃金改善等を訴え続けた結果が今回の加入に至った」と報告を受けました。

最新のがん保険、**新登場。**

アフラック

通院・入院・抗がん剤・診断一時金
NEW/ **生きるためのがん保険 Days**

女性特有のがんにも手厚い
NEW/ **生きるためのがん保険 Days**

はじめてダック

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)

アベニール株式会社

TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

©商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。
(引受保険会社)
アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)
東京第二法人営業部
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル17F
Tel.03-3344-1429 Fax.03-3344-4036

AF広宣課-2014-0044-1412506 8月25日

【お詫びと訂正】

前号の山形連合分会歓迎会の記事において、新加入された大友さんのお名前が誤って掲載されておりましたので、お詫びすると共に以下に訂正します。

誤：大友麻美さん
↓
正：大友麻実さん

(貨物協議会発)